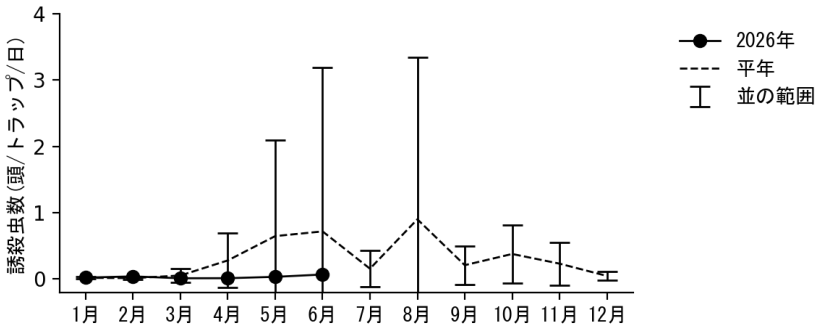
令和　8 年度　　7 月予報

| 作物 | マンゴー | 地域 | 宮古群島 |
|---|---|---|---|
| 病害虫名 | チャノキイロアザミウマ | | |
| 調査結果 | 6 月の発生量（平年比） | 並 | |
| 予　報 | 6 月からの増減傾向 | ↘ | |
| | 7 月の発生量（平年比） | 並 | |
| 予報の根拠 | | 平年の発生量の推移（↘） | |

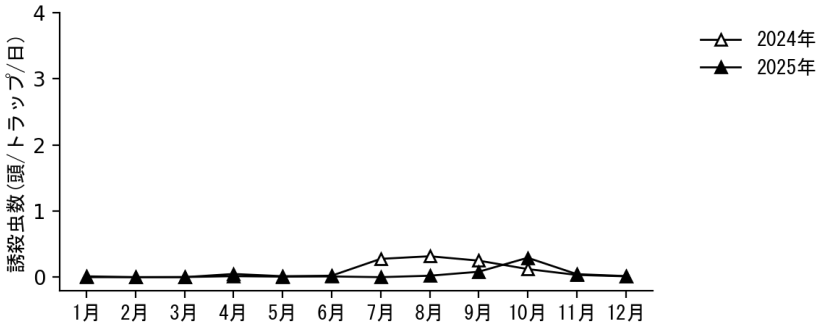
調査結果

トラップ当たり誘殺虫数の推移

＜今期と平年＞




＜過去２年＞




・発生施設率60.0%（平年：29.5%）

防除のポイント

・不要な新梢は本種の発生を助長するので、早い時期に除去する。
・コミカンソウ類など、発生源となる施設内外の雑草を除去する。
・収穫期に発生の多かった施設では、せん定終了後に薬剤による防除を行う。
・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

ナガエコミカンソウ

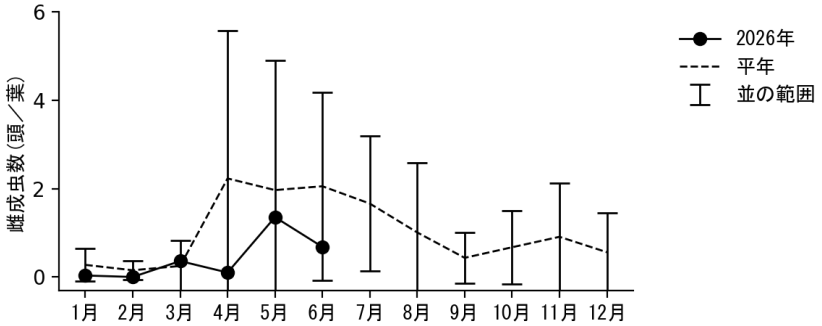
令和　8 年度　　7 月予報

| 作物 | マンゴー | 地域 | 宮古群島 |
|---|---|---|---|
| 病害虫名 | ① ハダニ類 | シュレイツメハダニ | |
| 調査結果 | 6 月の発生量（平年比） | 並 | |
| 予報 | 6 月からの増減傾向 | ↘ | |
| | 7 月の発生量（平年比） | 並 | |
| 予報の根拠 | | 平年の発生量の推移（↘） | |

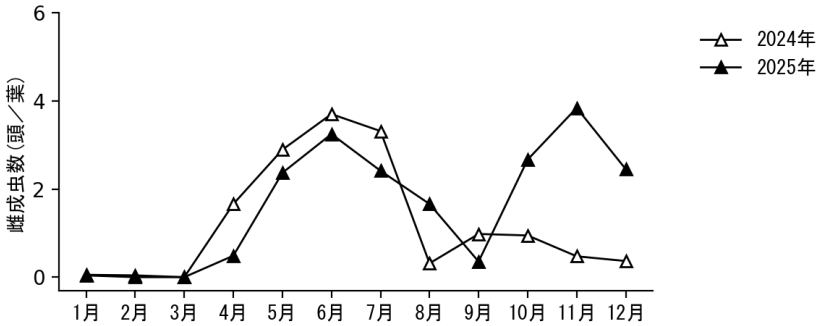
調査結果

雌成虫数の推移

＜今期と平年＞




＜過去２年＞




・発生種：シュレイツメハダニ、マンゴーツメハダニ

・発生施設率80.0%（平年：58.5%）

防除のポイント

・収穫終了後の防除を徹底する。

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

ハダニの寄生による葉のかすれ症状

マンゴーツメハダニ